

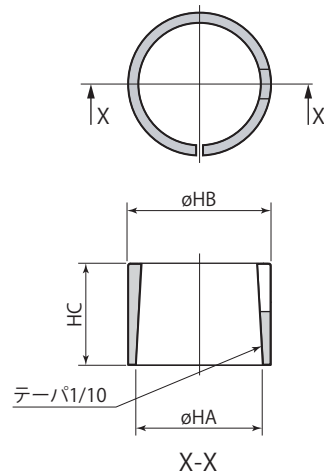
仕 様

サイズ	オプション記号
02	KS : テーパスリーブ
04	
06	KN : パーフェクトナット
10	
16	KNR : パーフェクトリリースナット

テーパスリーブとパーフェクトリリースナットは併用できません。

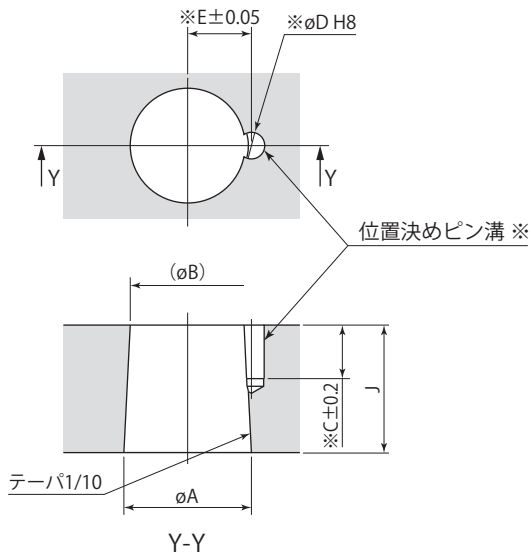
■ は受注生産品です。

テーパスリーブ

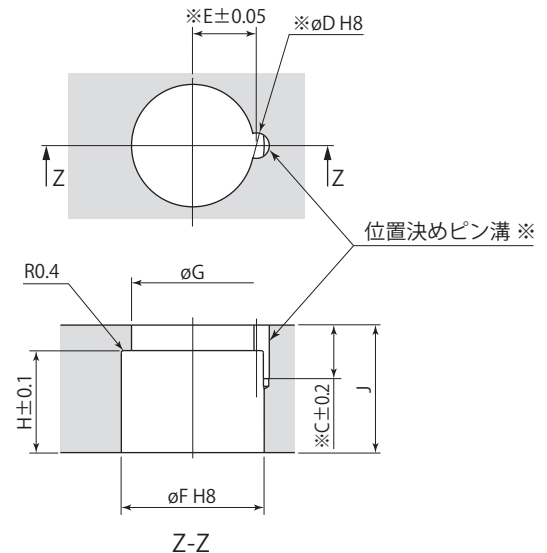


クランプアーム取付穴加工図

テーパスリーブを使用しない場合



テーパスリーブを使用する場合

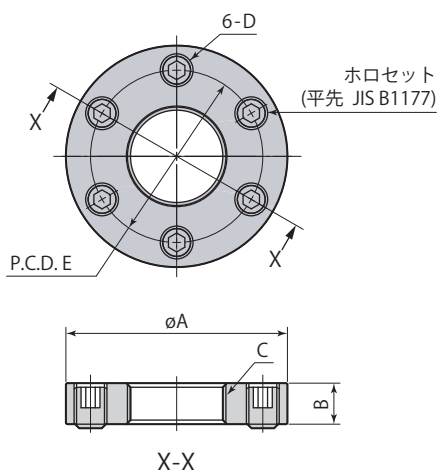


※: 位置決めピンを使用しない場合は、位置決めピン溝(C, ϕD , E)の加工は不要です。
(位置決めピンはクランプアーム取付方向の位置出しを確実に、容易に行なえます。)

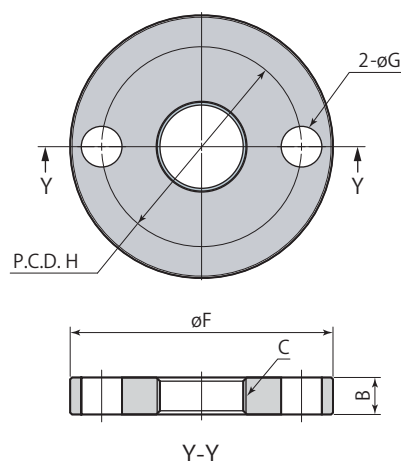
mm

テーパスリーブ	CTH02-KS	CTH04-KS	CTH06-KS	CTH10-KS	CTH16-KS
適用スイングクランプ	CTK02	CTK04	CTK06	CTK10	CTK16
ϕHA	12	16	20	25	32
ϕHB	14	18	22	28	36
HC	9.5	11	13	16	22
ϕA	12 ^{-0.016} _{-0.034}	16 ^{-0.016} _{-0.034}	20 ^{-0.020} _{-0.041}	25 ^{-0.020} _{-0.041}	32 ^{-0.025} _{-0.050}
ϕB	10.8	14.6	18.4	23.1	29.5
C	6.5	8.5	10.5	12.5	12.5
ϕD (ピン溝径)	2.5 ^{+0.014} ₀	3 ^{+0.014} ₀	4 ^{+0.018} ₀	5 ^{+0.018} ₀	6 ^{+0.018} ₀
E	6.05	8.1	10.1	12.6	16.1
ϕF	14 ^{+0.027} ₀	18 ^{+0.027} ₀	22 ^{+0.033} ₀	28 ^{+0.033} ₀	36 ^{+0.039} ₀
ϕG	11.5	15	19	23.5	30
H	9.5	11	13	16	22
J	12	14	16	19	25

パーフェクトナット



パーフェクトリリースナット



パーフェクトナットとパーフェクトリリースナットは、スイングクランプに付属しません。下記の型式でご注文ください。

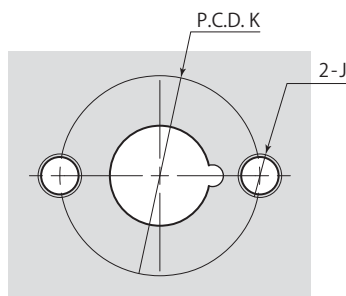
mm

パーフェクトナット		CTH02-KN	CTH04-KN	CTH06-KN	CTH10-KN	CTH16-KN
パーフェクトリリースナット		CTH02-KNR	CTH04-KNR	CTH06-KNR	CTH10-KNR	CTH16-KNR
適用スイングクランプ		CTK02	CTK04	CTK06	CTK10	CTK16
ホロセット	サイズ	M4×0.7 長さ6	M5×0.8 長さ8	M6×1 長さ8	M8×1.25 長さ8	M8×1.25 長さ8
	推奨締付トルク	0.8 N・m	2 N・m	3 N・m	6 N・m	7 N・m
推奨抜きボルト		M5×0.8	M6×1	M8×1.25	M10×1.5	M10×1.5
ϕA		23	30	36	48	55
B		6.5	8	9	10	11
C		M10×0.75	M14×1.5	M18×1.5	M22×1.5	M28×1.5
D		M4×0.7	M5×0.8	M6×1	M8×1.25	M8×1.25
E		17	22	26.5	35	42
ϕF		33	40	50	62	70
ϕG		5.5	6.8	9	11	11
H		23	29	36	45	52
質量	パーフェクトナット	0.02 kg	0.04 kg	0.06 kg	0.12 kg	0.16 kg
	パーフェクトリリースナット	0.04 kg	0.07 kg	0.12 kg	0.21 kg	0.28 kg

● パーフェクトリリースナットに抜きボルトは付属しません。

クランプアーム加工図

(パーフェクトリリースナット使用時)



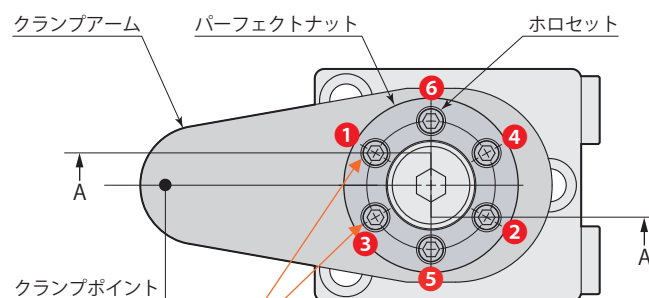
mm

適用スイングクランプ		CTK02	CTK04	CTK06	CTK10	CTK16
J		M5	M6	M8	M10	M10
K		23	29	36	45	52

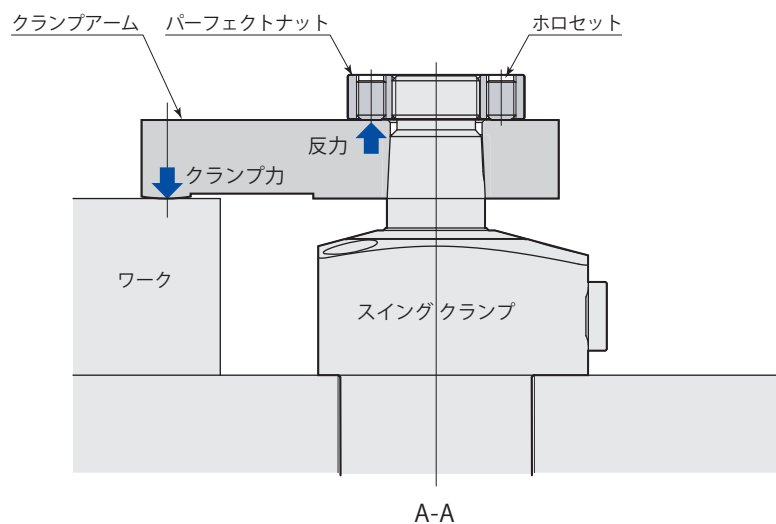
● パーフェクトリリースナット使用部以外のクランプアーム取付穴加工寸法は→42ページを参照してください。

パーフェクトナット アーム取付要領

1. クランプアームをセットし、パーフェクトナットを手で締まる位置まで回す。
2. 下図のようにアームの反力を2本のホロセットで受ける位置までパーフェクトナットを戻す。
3. ホロセットを下図①～⑥の順番に推奨締付トルクで締める。
4. ホロセットを⑥まで締めると、①が緩んだ状態になるため、再度①～⑥の順番に締める。
5. ホロセット①～⑥の締付けを6セット繰り返す。
6. ワークのクランプ、アンクランプを5回繰り返す。(この動作でテーパ部がなじみます。)
7. アンクランプ状態にして、再度ホロセットを①～⑥の順番に締付ける。
①～⑥の締付けを3セット繰り返すと、すべてのホロセットが締まり、クランプアームの締結が完了する。



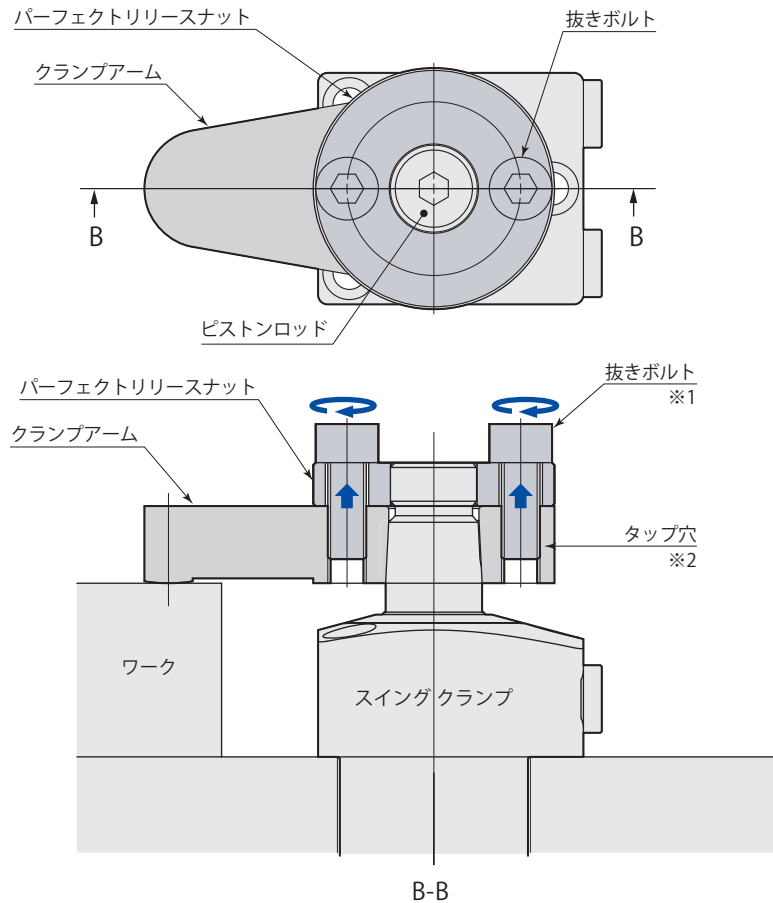
アームの反力を2本のホロセットで受ける位置にセットする。



- 過大なトルクでホロセットを締付けると、クランプアームがピストンロッドのテーパ部に食込んで外れにくくなります。推奨締付トルクで締付けてください。
- ホロセットに嫌気性接着剤を塗布することにより、より確実な締結が行なえます。
推奨接着剤：ロックタイト243 (中強度タイプ)

パーフェクトリリースナット アーム取外要領

1. パーフェクトナットのホロセットをすべて緩め、ピストンロッドからパーフェクトナットを取外す。
2. パーフェクトリリースナットを取付け、クランプアームと接触するまで回す。
3. パーフェクトリリースナットを1~2回転戻し、ナットのボルト穴とクランプアームのタップ穴の位置を合せて抜きボルトを取付ける。
4. 抜きボルトを締めると、クランプアームがピストンロッドから抜ける。



※1: 抜きボルトは2本を交互に45°~90°ずつ回し、均等に締めてください。クランプアームが外れる際に衝撃が手に伝わりますが、特に危険はありません。

※2: パーフェクトリリースナットを使用するためには、クランプアームに抜きボルト用のタップ穴が必要です。タップ穴については→43ページのクランプアーム加工図を参照してください。

取外時の注意

テーパスリーブを使用しているクランプアームをパーフェクトリリースナットで外そうとすると、テーパスリーブがピストンロッドに残り、クランプアームが外れません。(テーパスリーブを使う場合は、ギアプーラなどでクランプアームを引抜いてください。)

クランプアームの取外しを容易にするためにパーフェクトリリースナットを使用する場合は、クランプアームに1/10テーパ穴加工を施してください。(クランプアーム取付穴加工図→42ページ参照)

